<u>独自機能 (B550 シリーズ)</u>

BIOS 更新	所ユーティリティ	2
1-1	Q-Flash ユーティリティで BIOS を更新する	2
1-2	@BIOS ユーティリティで BIOS を更新する	5
1-3	Q-Flash Plus を使用する	6
APP Cente	ər	7
2-1	EasyTune	8
2-2	Fast Boot	9
2-3	Game Boost	10
2-4	RGB Fusion	11
2-5	Smart Backup	13



BIOS 更新ユーティリティ

GIGABYTE マザーボードには、Q-Flash[™] と @BIOS[™] の 2つの独自のBIOS更新方法がありま す。GIGABYTE Q-Flash と @BIOS は使いやすく、MSDOS モードに入らずに BIOS を更新すること ができます。さらに、このマザーボードは DualBIOS[™] 設計を採用し、Q-Flash Plus をサポートして おり、お使いのコンピュータの安全性と安定性のために複数の保護を提供します。

DualBIOS[™]とは?

デュアル BIOS をサポートするマザーボードには、メイン BIOS とバックアップ BIOS の 2 つの BIOS が搭載されています。通常、システムはメイン BIOS で作動します。ただし、メイン BIOS が 破損または損傷すると、バックアップ BIOS が次のシステム起動を引き継ぎ、通常にシステム操 作を確保します。

Q-Flash Plus とは?

Q-Flash Plus では、システムの電源が切れているとき(S5シャットダウン状態)に BIOS を更新する ことができます。最新の BIOS を USB メモリに保存して専用ポートに接続すると、Q-Flash Plus ボ タンを押すだけで自動的に BIOS を更新できます。

Q-Flash[™]とは?

Q-Flashがあれば、MS-DOSやWindowのようなオペレーティングシステムに入らずにBIOSシステムを更新できます。BIOS に組み込まれた Q-Flash ツールにより、複雑な BIOS フラッシングプロセスを踏むといった煩わしさから開放されます。

@BIOS[™] とは?

@BIOS により、Windows 環境に入っている間にシステム BIOS を更新することができます。@BIOS は一番近い @BIOS サーバーサイトから最新の @BIOS ファイルをダウンロードし、BIOS を更新します。

1-1 Q-Flash ユーティリティで BIOS を更新する

A. 始める前に

- 1. GIGABYTE の Web サイトから、マザーボードモデルに一致する最新の圧縮された BIOS 更新 ファイルをダウンロードします。
- ファイルを抽出し、新しいBIOS (H470AORUSPROAX.F1など)をお使いのUSBフラッシュメモリ またはUSBハードドライブに保存します。注:USB フラッシュドライブまたはハードドライブ は、FAT32/16/12 ファイルシステムを使用する必要があります。
- システムを再起動します。POSTの間、<End>キーを押してQ-Flashに入ります。注:POST時に
 ミnd>キーを押すか、BIOSSetup画面でQ-Flashアイコンをクリック(または<F8>キー)してQ-Flashにアクセスできます。ただし、BIOS更新ファイルがRAID/AHCIモードのハードドライブまたは独立したSATAコントローラーに接続されたハードドライブに保存された場合、POSTの間に<End>キーを使用してQ-Flashにアクセスします。



BIOSの更新は危険性を含んでいるため、注意して行ってください。BIOS の不適切な更新は、システムの誤動作の原因となります。

-	17 de							04/23/2020 17:43
Favorites				System Info.				
Model Name							CPU	
BIOS Version BIOS Date BIOS ID			E1 04/2 8AC	3/2020 MLV33			Frequency 4191.16MHz	BCLK 99.78MHz
Processor Type Processor CPUID			Genu 0004	uine Intel(R) CPU 0000 @ 3 A0651	30GHz		Temperature 51.0 °C	Voltage 1.128 V
Processor Speed Processor Clock Installed Memory			99.78 4191 4096	BMHz I.16MHz SMB			Memory	
LAN MAC Address			8428	E993DF6A4			Frequency 2128.64MHz	Size 4096MB
Access Level System Language			Adm Engl	iinistrator Ish			Ch A/B Volt 1.224 V	
System Date System Time			[04 [17	/ 23 / 2020] Thu 1:43:01]			Voltage	
Plug in Devices Info							+5V 5.040 V	+12V 12.168 V
Q-Flash								
Choose the system	default langua	ige						
					Help (F1)	Casy Mode (F2)	Smart Fan 5 (F6)	Q-Flash (Fil)

Q-Flash を選択してQ-Flash にアクセスできます。

B. BIOS を更新する

BIOS を更新しているとき、BIOS ファイルを保存する場所を選択します。次の手順は、BIOSファイルをUSBフラッシュドライブに保存していることを前提としています。

ステップ 1:

1. BIOSファイルを含むUSBフラッシュドライブをコンピュータに挿入します。Q-Flashのメイン画 面で、Update BIOS を選択してください。

urrent Hasn Iodel Name	Task	File	Run	Done
IOS Version : IOS Date : Iash Type/Size XXIC 2SL/U Series 32MB				
			a a	
	Save BIOS			



- Save BIOS オプションにより、現在の BIOS ファイルを保存することができます。
- Q-FlashはFAT32/16/12ファイルシステムを使用して、USBフラッシュメモリまたはハードドライブのみをサポートします。
- BIOS 更新ファイルが RAID/AHCI モードのハードドライブ、または独立したSATA コントローラーに接続されたハードドライブに保存されている場合、POST 中に < End>キーを使用して Q-Flash にアクセスします。
- 2. BIOS 更新ファイルを選択します。

ステップ 2:

画面は、USB フラッシュドライブから BIOS ファイルを読み込んでいる状況を示しています。Fast または Intactを選択して、BIOS 更新を開始します。その後、画面に更新プロセスが表示されます。



 システムがBIOSを更新しているとき、USBフラッシュドライブまたはハードドライブ を取り外さないでください。

ステップ 3:

更新処理が完了後、システムは再起動します。

ステップ 4:

POST中に、<Delete>キーを押してBIOSセットアップに入ります。Save & Exit 画面で Load Optimized Defaults を選択し、<Enter>を押してBIOSデフォルトをロードします。BIOS が更新されるとシステムはすべての周辺装置を再検出するため、BIOS デフォルトを再ロードすることをお勧めします。

-								sursday
105		Tweaker				Save & Ear	_	
Save & E	xit Setup						CPU	
Exit Wit	hout Saving							
Load Op	timized Defaults						4200.84MHz	99.73MHz
Boot Os	erride							Voltage
Window UEFt US	s Boot Manager (PS: Kir B 2.0 USB Flash Drive 0.	ngston SSDNow V Se .00, Partition 1	ries 64GB)				43.0 °C	1.104 V
Save Pro	files			Optimized Defaults	۲		Memory	
Load Pre	files		6					
				Load Optimized Defai	ilts?		2127.59MHz	8192MB
			_	Yes No			1.200 V	
							Voltage	
							1.045 V	4.950 V
							+12V	
							12.0244	
	Nest point	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	is coronmonded of	or RIOS undate				

Yes を選択してBIOSデフォルトをロードします

ステップ 5:

Save & Exit Setup を選択し、<Enter>を押します。Yes を選択してCMOSに設定を保存し、BIOSセットアップを終了します。システムの再起動後に手順が完了します。

1-2 @BIOS ユーティリティで BIOS を更新する

A. 始める前に

- Windowsで、すべてのアプリケーションとTSR (メモリ常駐型)プログラムを閉じます。これに より、BIOS 更新を実行しているとき、予期せ ぬエラーを防ぎます。
- BIOS がインターネット経由で更新される場合、インターネット接続が安定しており、インターネット接続が中断されないことを確認してください(たとえば、停電やインターネットのスイッチオフを避ける)。そうしないと、BIOS が破損したり、システムが起動できないといった結果を招きます。
- 不適切な BIOS 更新に起因する BIOS 損傷 またはシステム障害はGIGABYTE 製品の保 証の対象外です。



B. @BIOSを使用する

1. インターネット更新機能を使用して BIOS を更新する:

from Serve

Update

Update from Server をクリックし、一番近い@BIOS サーバーを選択して、お使いのマザーボードモデルに一致するBIOS ファイルをダウンロードします。オンスクリーンの指示に従って完了してください。

マザーボードの BIOS 更新ファイルが @BIOS サーバーサイトに存在しない場合、GIGABYTE の Web サイトから BIOS 更新ファイルを手動でダウンロードし、以下の「インターネット更新機能を使用して BIOSを更新する」の指示に従ってください。

2. インターネット更新機能を使用せずに BIOS を更新する:

Update from File Update from File をクリックし、インターネットからまたは他のソースを通して取得した BIOS 更新ファイルの保存場所を選択します。オンスクリーンの指示に従って完了してください。

3. 現在の BIOS をファイルに保存:

Save to File をクリックして、現在の BIOS ファイルを保存します。

4. 起動ロゴの変更



フェイスウィザードで Upload new image をクリックすると、起動ロゴを自分独 自の写真に変更して個人用起動画面を作成することができます。現在使用中 の起動ロゴを保存するには、Backup current image (現在の画像のバックアップ) をクリックします。

・サポートする画像形式は jpg、bmp、および gif などです。

C. BIOS を更新した後

BIOS を更新した後、システムを再起動してください。



- 更新する BIOS ファイルがお使いのマザーボードモデルに一致していることを確認します。間違った BIOS ファイルで BIOS を更新すると、システムは起動しません。 BIOS 更新処理時にシステムの電源をオフにしたり、電源を抜かないでください。さ
- ・ BIOS 更新処理時にシステムの電源をオノにしたり、電源を抜かないぐくたさい。 もないとBIOS が破損し、システムが起動しない恐れがあります。

Save to File

デング サオ

1-3 Q-Flash Plus を使用する

A. 始める前に

- 1. GIGABYTE の Web サイトから、マザーボードモデルに一致する最新の圧縮された BIOS 更新 ファイルをダウンロードします。
- 2. ダウンロードした BIOS ファイルを解凍し、USB フラッシュドライブに保存して、名前を GIGABYTE.bin に変更します。注: USB フラッシュドライブは、FAT32 でフォーマットしたフラッ シュドライブが必要です。
- 3. 電源ケーブルを 12V 補助電源コネクタ (2つある場合はどちらか一方に接続) とメイン電源 コネクタに接続します。
- 4. USB フラッシュドライブを背面パネルの BIOS USB ポートに接続する前に、電源ユニットの主 電源をオンにしてください。

B. Q-Flash Plus の使用

Q-Flash Plus ボタンを押すと、システムは自動的にBIOS USB ポートの USB フラッシュドライブの BIOS ファイルを検索して一致させます。QFLED と背面パネルの Q-Flash Plus ボタンは、BIOS マ ッチングおよび更新プロセス中に点滅します。6~8分間待機し、BIOS 更新が完了すると、LED は点滅を停止します。



- BIOS を手動で更新する場合は、まずシステムがオフになっていることを確認してください(S5シャットダウン状態)。
- マザーボードに BIOS スイッチとSB スイッチがある場合は、それらをデフォルト設定に戻してから実行してください。(BIOS スイッチのデフォルト設定:メイン BIOS からの起動、SB スイッチのデフォルト設定:デュアル BIOS 有効)
- DualBIOS"を搭載したマザーボードでは、メインBIOSの更新が終わった後、システムが再起動した後にバックアップBIOSが更新されます。完了後、システムが再起動し、通常動作の場合、メイン BIOS から起動します。

APP Center

GIGABYTE App Center により、豊富な GIGABYTE アプリにアクセスしやすくなり、GIGABYTE マザ ーボードを最大限利用できるようになります^(注)。シンプルで統一されたインターフェイスを用 いた GIGABYTE App Center により、お使いのシステムにインストールされたすべての GIGABYTE アプリを簡単に起動し、オンラインで関連アップデートを確認するとともに、アプリ、ドライバ、 および BIOS をダウンロードできます。

APP Center の実行

マザーボードのドライバディスクを挿入します。自動実行画面で、Application Software\Install GIGABYTE Utilities に移動して GIGABYTE App Center と選択したアプリをインストールします。イン ストールの完了後、コンピュータを再起動します。デスクトップモードで、通知画面の App Center アイコン をクリックして App Center ユーティリティを起動します (図 1)。メインメニューでは、実行するアプリを選択したり、LiveUpdate をクリックしてアプリをオンラインで更新できます。



App Center が閉じている場合は、スタートメニューで Launch App Center をクリックすると再起動 できます(図 2)。



図 2

(注) App Center で使用可能なアプリケーションは、マザーボードのモデルによって異なります。
 各アプリケーションのサポート機能もマザーボードのモデルによって異なります。

2-1 EasyTune

GIGABYTE の EasyTune はシンプルな使いやすいインターフェイスで、Windows 環境でシステム 設定の微調整やオーバークロック/過電圧が行えます。

EasyTune のインターフェイス



タブ情報

タブ	説明
C Smart Boost	Smart Boostタブでは、希望するシステムパフォーマンスを達成できるように、各種レベルの CPU 周波数を備えています。変更を行ったら、変更を有効にするために必ずシステムを再起動してください。
Advanced CPU OC	Advanced CPU OC タブでは、CPU ベースクロック、周波数、電圧、統合されたグラ フィック周波数を設定できます。現在の設定をプロファイルに保存できます。最 大2つのプロファイルを作成できます。
Carter Advanced DDR OC	Advanced DDR OC タブでは、メモリクロックを設定できます。
State Power	Advanced Power (アドバンストパワー) タブを用いることで、電圧を調整するこ とができます。
K Hotkey	HotKey (ホットキー) タブを用いることで、プロファイルに対するキーを設定す ることができます。
EasyTu 淡色羽 いこと	une で利用可能な機能は、マザーボードモデルおよび CPUによって異なります。 長示になったエリアは、アイテムが設定できないか、機能のサポートされていな を示しています。



オーバークロック/過電圧を間違って実行すると CPU、チップセット、またはメモリなどのハードウェアコンポーネントが損傷し、これらのコンポーネントの耐用年数が短くなる原因となります。オーバークロック/過電圧を実行する前に、EasyTuneの各機能を完全に理解していることを確認してください。そうでないと、システムが不安定になったり、その他の予期せぬ結果が発生する可能性があります。

2-2 Fast Boot

シンプルな GIGABYTE Fast Boot インターフェイスを介して、オペレーティングシステムにある Fast Boot 設定または Next Boot After AC Power Loss 設定を有効にしたり、変更することができます。

Fast Boot インターフェイス

K ADRUS	
Fast Boot	
BIOS Fast Boot	
O Disabled	
🛑 Enabled	
🔘 Ultra Fast	
Next Boot After AC Power Lo	DSS
🛑 Normal Boot	
Fast Boot	
Enter BIOS	Setup Now
Save	Exit

Fast Boot を使用する

BIOS Fast Boot:

このオプションは、BIOSのセットアップにある Fast Boot オプション(注)と同じです。OSの起動時間を短縮する高速ブート機能を有効または無効にすることができます。

Next Boot After AC Power Loss
 このオプションは、BIOS セットアップにある Next Boot After AC Power Loss オプション^(注)と同じです。AC 電源喪失が返されたときにシステム起動モードを選択できるようになります。(このモードは、BIOS Fast Boot の設定が Enabled または Ultra Fast のときのみ設定できます。)

設定を行ったら、Saveをクリックして保存し、Exitをクリックします。設定は次回起動時に有効に なります。Enter BIOS Setup Now ボタンをクリックすると、システムが再起動し、ただちに BIOS セットアップに入ります。

(注) この機能の詳細については、第2章「BIOS セットアップ」を参照してください。

2-3 Game Boost

このアプリはアプリケーションを制御してシステムリソースやメモリを解放し、ゲーミング性能を最適化します。

Game Boostのインターフェイス



Game Boostを使用する:

サスペンドしたいアプリケーションを選択し、Goをクリックしてゲーミング用にシステムを最適化します。以前の状態に戻すには、Revertをクリックしてください。さらに、以下のホットキーが2つあります。

- Optimize(Ctrl+Alt+B):自動的にゲーミング性能を最適化します。
- Revert(Ctrl+Alt+R):最適化前の状態に戻します。

2-4 RGB Fusion

このアプリケーションでは、Windows環境で選択デバイス^(注1)のライティングモードを有効または指定することができます。

RGB Fusion インターフェイス



RGB Fusion 使用方法

- 右上部にある
 ・ オンメニューに戻ることができます。
 右上部にある
 ・ アイコン:モバイルデバイスにインストールされたGIGABYTE RGB Fusionアプリとお使いのコンピューターに接続します
 (注2)
- 目的のデバイスのアイコンをクリックし、画面の右側のセクションでLEDの色/照明動作を選択します。

Static	全LEDが単色で点灯します。
Pulse	全LEDが同時に息のようにゆっくりと滑らかに点滅します。
Flash	全LEDが同時に点滅します。
Double Flash	全LEDがインターレースに点滅します。
Color Cycle	全LEDが同時全スペクトラム色でサイクルで点灯します。
Music	全LEDが同時に音楽出力と同期します。
Random	各LED領域がランダムで点滅します。
Wave	LEDが全スペクトラム色でカスケードします。
Game	全LEDがあなたのゲームと同期します。
Off	全LEDを消灯させます。

- (注1) RGB FusionはLED照明機能を持つデバイスを自動的に検索し、リストに表示します。
- (注2) App StoreまたはGoogle PlayからRGB Fusionアプリをダウンロードしてください。

LED_C2	Digital LED	STATIC Digital C	Prefix 1 V G G
			0
			R 256 G 33 B 0 # FF2100
			Errightness
	Digital LED		
			APPLY RESET

 マザーボードとデジタルLEDストリップのLEDを制御するオプション。さらに設定するには、マ ザーボードのアイコンをクリックします。^(注)

Static	選択された領域のLEDが単色で点灯します。
Pulse	選択された領域のLEDが同時に息のようにゆっくりと滑らかに点滅します。
Flash	選択された領域のLEDが同時に点滅します。
Double Flash	全LEDがインターレースに点滅します。
Color Cycle	全LEDが同時全スペクトラム色でサイクルで点灯します。
Digital Wave	Armor LEDが全スペクトラム色でカスケードします。
Digital A~I Mode	Armor LEDおよびLEDテープを通して複数のデジタル照明モードを 提供します。
Off	選択された領域のLEDが消灯します。

希望の領域を選択し、画面の右側のセクションでLEDの色/照明の動作を選択します。

(注) 領域/モード/色数などはマザーボードの型番によって異なります。

2-5 Smart Backup

Smart Backupにより、画像ファイルとしてパーティションを1時間ごとにバックアップできます。これらの画像を使用して、必要なときにシステムやファイルを復元できます。

CADRUS	
() Smart Backup	
Settings	
	Settings
	Start
Backup	
	Backup Now
Recovery	
	Nie Recovery
	System Recovery
Pause smart backup process	

Smart Backupメインメニュー:

ボタン	説明
Settings	ソースと宛先パーティションを選択します
スタート	レスキュードライブを作成することがで きます
Backup Now	今すぐ、バックアップを実行できます
File Recoverv	バックアップ画像からファイルを回復で きます
System Recovery	バックアップ画像からシステムを回復で きます



・ Smart BackupはNTFSファイルシステムのみをサポートします。

- Smart Backupを初めて使用するとき、宛先パーティション Settingsを選択する必要があります。
- Backup Now ボタンは 10 分間 Windows にログインした後 でのみ利用可能です。
- Always run on next rebootチェックボックスを選択すると、 システム再起動後に Smart Backup が自動的に有効にな ります。

Drive	Total Space	1
E- E Hitachi HDS721050CLA660	465.762GB	
CAL1	465.209GB	
• Destination		<u>}</u>
Destination Select the backup destination.		<u>}</u>
Cestination Select the backup destination. Drive	Total Space	•
Destination Select the backup destination Drive Drive Drive	Total Space 465.762GB	<u> </u>
IDestination Select the backge destination. Drive Be-口語 Heachi H05721050CL4660 しロ語 EA(1)	Total Space 465.762GB 465.271GB) (
Contraction Sets C the ballow of derivatives Drive Drive Drive Ling Hearth HST21050CLA660 Ling E A ()	Total Space 465.76268 465.27168	<u> </u>

バックアップを作成する:

メインメニューで Settings ボタンをクリックします。Settings ダイアログボックスで、ソースパーティションと宛先パーテ ィションを選択し、OK をクリックします。最初のバックアップ は10分後に開始され、定期的バックアップが1時間ごとに実 行されます。注:既定値で、システムドライブのすべてのパ ーティションはバックアップソースとして選択されます。バッ クアップ宛先をバックアップソースと同じパーティションに 置くことはできません。

バックアップをネットワークの場所に保存する:

バックアップをネットワークの場所に保存するには、Browse network locationを選択します。必ずお使いのコンピューター とバックアップを保存するコンピューターが同じドメインに あるようにします。バックアップを格納し、ユーザー名とパ スワードを入力するネットワークの場所を選択します。オン スクリーンの指示に従って完了してください。

Image: wide of the second		- 0		- 0	×
		v & Search Documents			,ρ
0	Лри				- 14
	Nerse	Date modified	Type	Size	
Contractor	My Backup	5/10/2017 4:04 994	File folder		
Unicop 5	Snegh Catalog	5/10/3017 2:04 PM	File folder		
Descente di	temp	5/16/2017 3/21 PM File folder			
Cocorners A					
ENG					
h Maria					
Videos					
X39 App Center					
OndDrive					
Tha PC					
USB Drive (F)					

ファイルを回復する:

メインメニューで File Recovery ボタンをクリックします。ポッ プアップ表示されたウィンドウ上部のタイムスライダを使用 して前のバックアップ時間を選択します。右ペインには、バ ックアップ宛先のバックアップされたパーティションが (My Backup フォルダに)表示されます。希望のファイルを閲覧し てコピーします。

KADRUS	
() Smart Backup	
Backup Location Select the partition where the backup is locate	
E:\ () [Size: 46568)	
Backup Timeline	- () 12/25/2677 11119705
Partition to restore Select the partition where you want to restore booked-up pertitions will be selected.	the badup to. By default, all of the
Al of the user data and programs will be enase backup. Make sure to back up your data befor	d and replaced with those on the selected e the restoration if needed.
Restore	Cancel

Smart Backupでシステムを回復します:

ステップ:

- 1. メインメニューで System Recovery ボタンをクリックし ます。
- 2. バックアップを保存する場所を選択します。
- 3. 時間スライダを使用してタイムポイントを選択します。
- 4. 選択したタイムポイントで作成したパーティションバック アップを選択し、Restore をクリックします。
- 5. システムを再起動して、今すぐ復元を進めるかまたは後で 復元を進めるかを確認します。「はい」と答えると、システム は再起動してWindows回復環境に戻ります。オンスクリーン の指示に従ってシステムを回復します。

ファイルとプログラムがすべて削除され、選択した バックアップに置き換えられます。必要に応じて、 復元前にデータのコピーを必ず作成してください。

2-6 System Information Viewer (システム情報ビューアー)

GIGABYTE System Information Viewerでは、オペレーティングシステムでファン速度を監視し、調節できます。常時システム状態を表示するために、デスクトップ上にハードウェア監視情報を表示することもできます。



System Information Viewer インターフェイス

タブ情報

タブ	説明
i System Information	System Information タブでは、取り付けた CPU、マザーボード、および BIOS バージョンに関する情報が得られます。
🖧 Smart Fan 5 Auto	Smart Fan 5 Auto タブでは、スマートファンモードを指定します。
Smart Fair 5 Advanced	Smart Fan 5 Advancedタブでは、スマートファンの速度を調整できます。ファン は、システム温度によって異なる速度で動作します。Smart Fanオプションを使 用すると、ファンの作業負荷をシステム温度によって調整したり、RPM Fixed Modeオプションを使用してファン速度を固定することができます。Calibrateボ タンをクリックすると、較正後のファンの作業負荷全体に関するファン速度が 表示されます。Resetボタンを使用すると、ファン設定を前回保存時の値に戻 すことができます。20ノイズ検出は、シャーシ内部のノイズレベル(デシベル 単位)を検出します。
System Alert	System Alert タブでは、ハードウェアの温度、電圧およびファン速度を監視する とともに、温度/ファン速度アラームを設定します。 ■では、クイックモードで表示する情報を選択できます(デフォルトでは、すべ てのハードウェア情報が表示されます); ■により、アラート通知を有効にする ことができ、選択後にApplyをクリックします。
<mark>-õ-</mark> Record	Recordタブでは、システムの電圧、温度、ファン速度の変化を記録できます。記録 処理中にRecordタブを出ると記録が停止することに注意してください。
・速度 使用	度コントロール機能を有効にするには、ファン速度コントロール設計のファンを 目する必要があります。 イブ検出機能を使用するには、イイブ検出のッグはキのフザーギードが必要です。

ノイズ検出機能を使用するには、ノイズ検出ヘッダ付きのマザーボードが必要です。